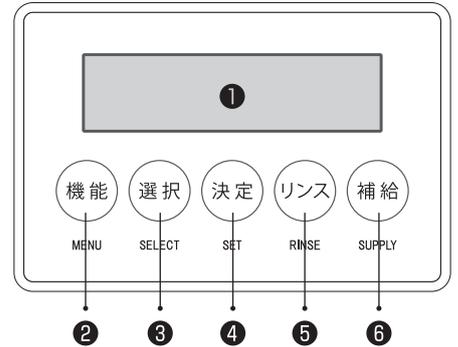


設定方法

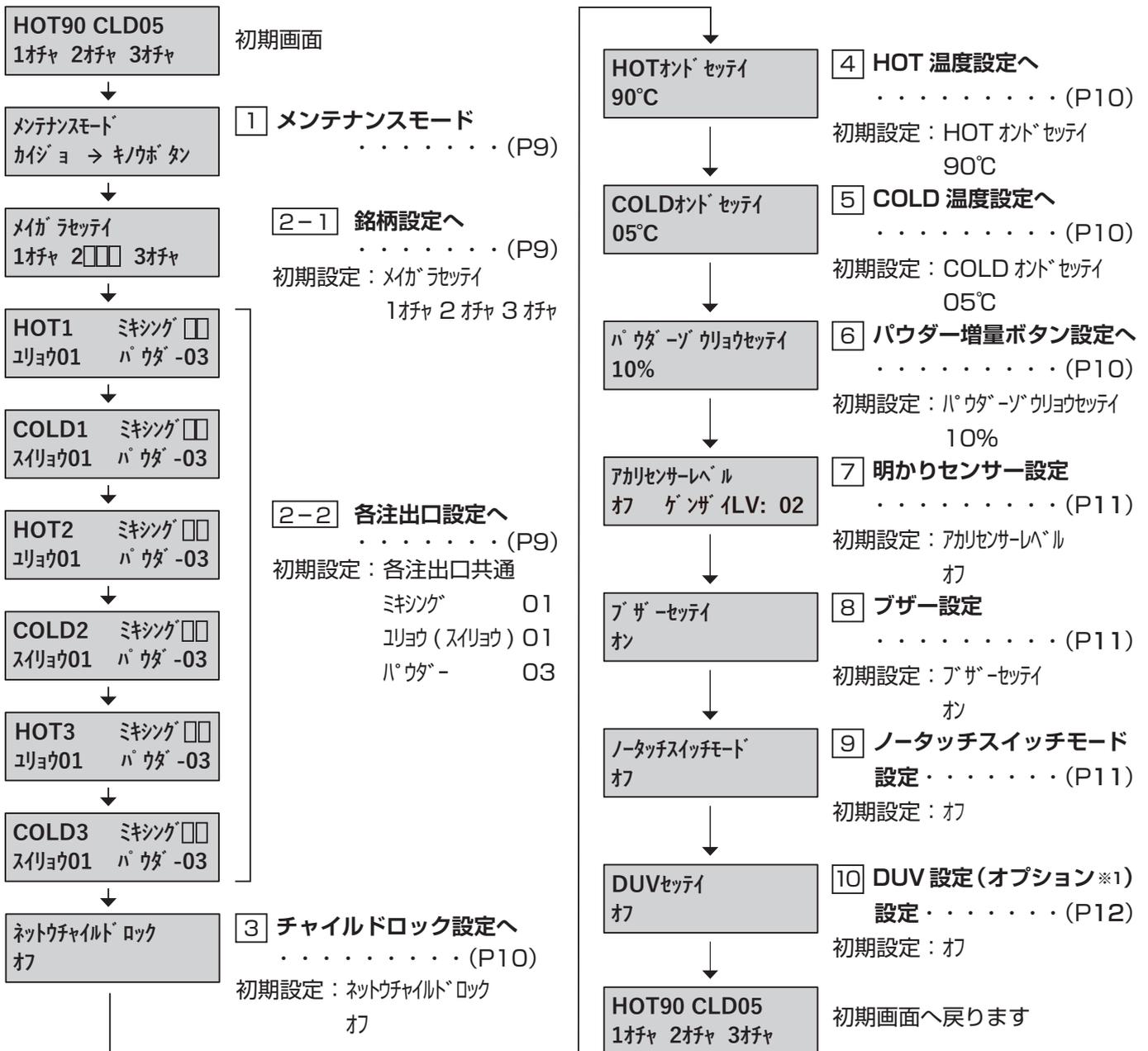
本体裏側の電源スイッチを入れてください。(ヒータースイッチはまだ入れないでください)
 本体扉裏側の設定パネルで機器設定を行います。
 機能ボタンを押すと設定画面が表示され、再度機能ボタンで次項目へ移ります。
 (設定画面の状態で 20 秒間操作がないと初期画面に戻ります。)

設定パネル

- ① 表示画面
- ② 機能ボタン
- ③ 選択ボタン
- ④ 決定ボタン
- ⑤ リンスボタン
- ⑥ 補給ボタン



● 設定パネル 設定画面の順序

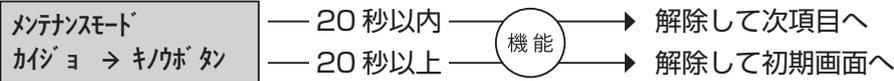


※設定変更時、選択状態の項目が□で点滅します。 ※1 DUVオプション搭載モデルのみ表示されます。



1. メンテナンスモード

メンテナンスモードを機能させます。メンテナンスモードでは誤操作を防止するためLEDが消灯し、前面ボタンの操作ができなくなるなど一部機能が停止します。メンテナンスモードで30分経つと、解除して初期画面へ戻ります。



2. 注出設定

各注出口の設定を行います。設定方法はHOT、COLD及び各注出口ともに同じです。

1

銘柄設定

使用するパウダー（お茶またはコーヒー）を選択ボタンを押して選択します。

「コーヒー」…泡等が残ってミキシングボウルが汚れやすい為、ミキシングボウル内を濯ぐ工程を追加します。



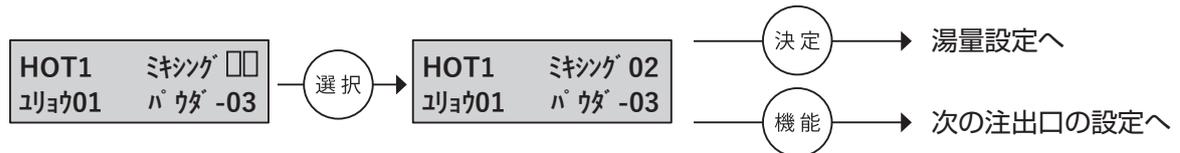
2

各注出口の設定

【ミキシング延長時間設定・・・1～10段階 0～4.5秒間(0.5秒刻み)】

ミキシングの時間を選択ボタンを押して選択します。数値を1増やすとミキシングボウルにパウダー投入完了後から、0.5秒間ミキシング時間が長くなります。

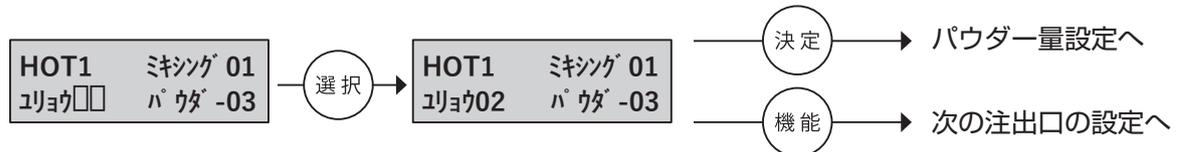
湯量設定へ移る場合は決定ボタン、次の注出口を設定する場合は機能ボタンを押します。



【湯量(水量)設定・・・1～9段階 約80ml～約160ml】

湯量、水量を選択ボタンを押して選択します。数値を1増やすと注出量は約10ml増えます。

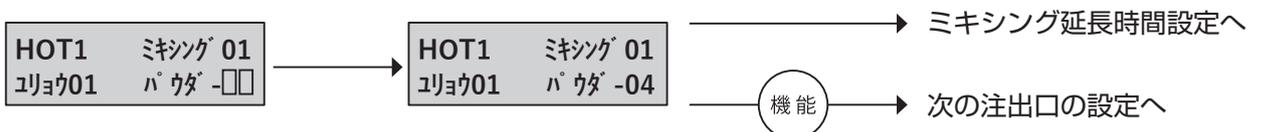
パウダー量設定へ移る場合は決定ボタン、次の注出口を設定する場合は機能ボタンを押します。



【パウダー量設定・・・1～12段階 約0.4g～2.6g】

パウダー量を選択ボタンを押して選択します。数値を1増やすと約0.2g増えます。(パウダーの粒度により投入される量は変化することがありますのでご注意ください。)

ミキシング延長時間設定へ移る場合は決定ボタン、次の注出口を設定する場合は機能ボタンを押します。



設定方法

3. チャイルドロック設定

熱湯注出時のチャイルドロック設定を行います。

HOT 1～3 ボタン及び熱湯ボタンで熱湯を注出する場合に、設定した秒数の間ボタンを押し続けないと注出されません。

設定秒数を選択ボタンを押して選択し、決定ボタンを押します。

(選択ボタンを押すごとに オフ→1ビョウ→2ビョウ→3ビョウ→オフ の順番で切り替わります)

チャイルドロックの設定をした場合は、初期画面に「LOCK」の表示が出ます。



4. HOT 温度設定

温水の温度設定を行います。

[温水温度設定・・・3段階 80℃、85℃、90℃]

(加熱する目標設定値ですので、常にこの温度で注出されるものではありません)

設定温度を選択ボタンを押して選択し、機能ボタンまたは決定ボタンを押します。



5. COLD 温度設定

冷水の温度設定を行います。

[冷水温度設定・・・3段階 12℃、8℃、5℃]

(冷却する目標設定値ですので、常にこの温度で注出されるものではありません)

設定温度を選択ボタンを押して選択し、機能ボタンまたは決定ボタンを押します。

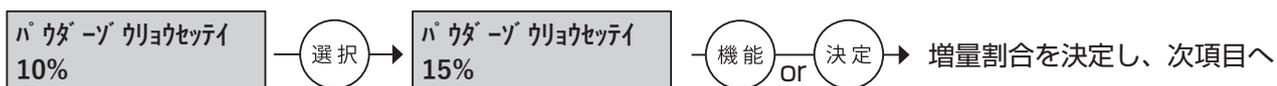


6. パウダー増量ボタン設定

パウダー増量ボタンを押して注出した時のパウダー増量割合の設定を行います。

[パウダー増量割合・・・5段階 10%、15%、20%、25%、30%]

パウダー増量割合を選択ボタンを押して選択し、機能ボタンまたは決定ボタンを押します。





7. 明かりセンサー設定

明かりセンサーの検知レベルを設定します。明かりセンサーを使用すると、本体周辺の明るさが検知レベル以下の状態が10分続いた場合に省電力モード（ナイトスリープモード）になります。（本体周辺の明るさが検知レベル以上になれば復帰します。）

【検知レベル設定・・・5段階 オフ、10、20、30、40、50】

検知レベル設定を選択ボタンを押して選択し、機能ボタンまたは決定ボタンを押します。

※ゲンザイLVの表示は現在の本体周辺の検知レベルを表示しています。（明るいほど数値が大きくなります）



明かりセンサーと省電力モード（ナイトスリープモード）

本体の明かりセンサーが周囲の明るさを設定した検知レベル以下で10分以上検知した(暗くなった)場合、省電力モードに移行します。

※周囲が明るくなると通常モードに復帰します。

省電力モード

- ・本体扉表面のランプ（LED）が全て消灯
- ・本体扉表面のボタンが無効（反応しない）
- ・製品内部のタンク内の湯温設定を60℃に変更



明かりセンサー

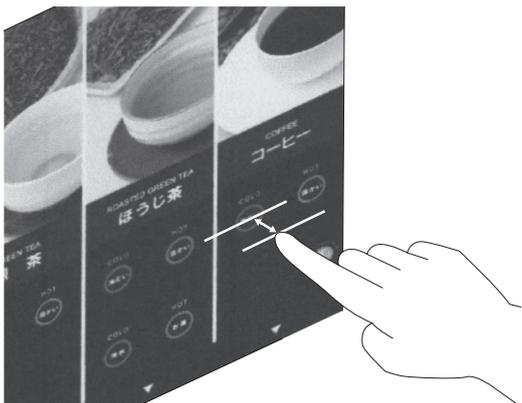
8. ブザー設定

ブザー音のオン/オフの設定をします。

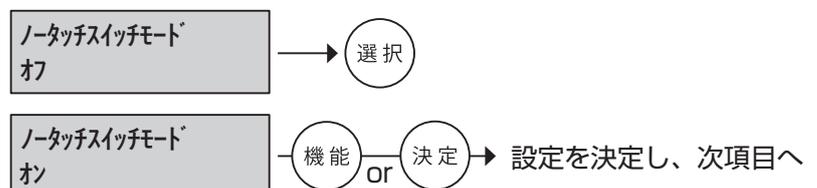
ブザー音のオン/オフを選択ボタンを押して選択し、機能ボタンまたは決定ボタンを押します。



9. ノータッチスイッチモード設定



ノータッチスイッチモードに設定した場合、機体に触れなくてもボタン操作ができます。





10. 注出口 DUV 設定 (オプション)

注出口 DUV 殺菌のオン/オフの設定をします。

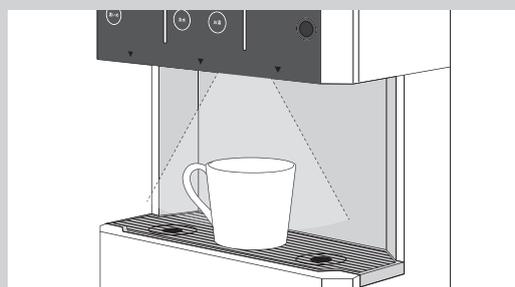
注出口 DUV 殺菌のオン/オフを選択ボタンを押して選択し、機能ボタンまたは決定ボタンを押します。



DUV 殺菌 (Deep Ultra Violet - 深紫外線 -)

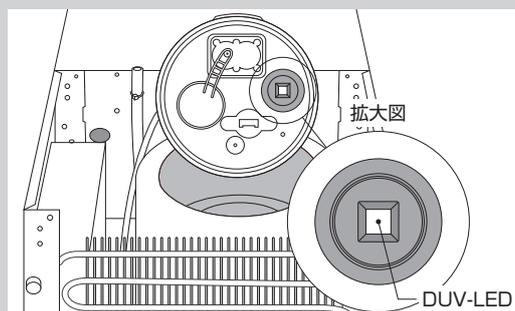
注出口殺菌システム (オプション)

注出口付近より、菌やウイルスに強い殺菌力を有する DUV (UV-C 275nm) を注出中に照射し、カップと飲料を同時に殺菌します。



内部タンク殺菌システム

内部タンクに DUV-LED (UV-C 275nm) を搭載し、貯めている水に照射し殺菌します。



DUV 照射口は覗き込まないで下さい。